

受入先	NPO 法人 穎娃おこそ会
役職	
隊員氏名	小野寺 宗貴
着任日	令和 5 年 7 月 1 日

活動月	令和 7 年 11 月（着任 2 年 5 カ月目）
主な活動	1 松ヶ浦駅除草作業への参加 2 西穎娃駅カフェイベント開催 3 えいのゴッソイ祭り出展

1. 松ヶ浦駅除草作業への参加

毎年恒例になりつつある松ヶ浦駅除草作業に参加しました。

線路のメンテナンス作業で昼間の時間帯を運休にする日に、地域の有志や草刈りツーリズムを行う NPO 法人の方、JR 九州の方が集まって松ヶ浦駅の除草作業を行っています。今回も松ヶ浦駅からの景色に魅せられた写真家やその友人の方々も東京から駆け付けていただき、総勢 35 名ほどで除草作業を行いました。

前は 5 月に実施しましたが、夏の暑さのためか草木が生い茂っており、生命力の強さを感じました。好天に恵まれたこともあり、暑さで体力を奪われることなく作業を進めることができたのは幸いでした。JR 九州の方と作業することで作業中に列車が来ないことを担保しているため、普段は作業できない線路際やホーム下の除草ができるのは大きなポイントです。

作業後に駅周辺を見ると、景色がぐっと良くなったのを感じました。景観を美しくしたいと思い、作業をしていただいた方々にこの場を借りて感謝申し上げます。



写真：（左）駅入口 （中）線路際（JR 九州の方とともに）（右）作業後

2. 西穎娃駅カフェイベント開催

西穎娃駅の駅前広場と駅待合室を使ってカフェイベントを開催しました。

駅施設を使用してイベントを開催するのは着任後初めてということもあり、どのように進めていけば良いか迷いながら進めていきました。

イベントを開催したいというメンバーとともに、出店者への交渉に始まり、どのような出店形態にするか打ち合わせ、イベントの宣伝、出店場所の確保や自動車を利用して来場するお客さまの駐車場確保など、多くのことを決めていくことは大変でしたが、楽しみながら進めていきました。

当日は、人気のあったお店に参加していただいたことや、好天に恵まれたことから、開始前からお客さまが集まり始めました。お店によっては開始 10 分で用意していた商品が売り切れてしまう事象が発生するほどで、予想を大きく上回るお客さまがイベントに足を運んでくださいました。出店された方も追加で商品を持ってきていただきましたが、売り切れてしまうほどの盛況ぶりでした。

駅待合室では、有志による鉄道模型運転会を行いました。運転本数が限られている路線ですが、模型の中では自由に走らせることができます。遠方から自らの車両を持ち込んで参加していただいた方も、販売商品を購入して喜んでいただけたのは嬉しく思いました。

終了間際まで来て多くのお客さまが足を運んでいただけたことに、この場を借りて感謝申し上げます。



3. えいのゴッソイ祭り出展

昨年に引き続き、えいのゴッソイ祭りに出展しました。

昨年と同じくプラレールと、卒隊した先輩隊員から引き継いだビリビリ棒を出展しました。

昨年の反省点をもとに準備を進めていましたが、当日の組み立て作業で予想外に時間を取ってしまい焦りました。開始時間までにすべての準備を終えることができて、ホッとして一息つくことができました。

開始直後から子どもたちや親御さんが見に来てくれました。

運転していたプラレールに子どもたちが興味を示しているのを見て、かつての自分自身を思い出していました。プラレールを持っている友人宅に行ったときに、何時間も遊んで走らせていたこと、列車に魅力を感じて眺めていたことです。

子どもたちの瞳の中ではどのような光景が広がっているのだろう、との思いを馳せながら列車を選んでもらい、走らせました。

走らせている列車同士が接近したりしたときは、ヒヤヒヤしましたが、子どもたちが楽しそうに走らせているのを見て、嬉しくなってきました。

ビリビリ棒ですが、線に触れたらビリッと来るの？と聞かれましたが、チャイムが鳴る仕組みです(名前を付け間違えました)。挑戦した方は少なかったのですが、大人の方も楽しんでいただけたのは、嬉しかったです。

見に来て走らせてくれた子どもたちや、親御さんの心に残るものがあれば嬉しいと思いながら、出展時間を終えました。

昨年よりも多くの方に見に来ていただき、ありがとうございました。



写真：(左)準備の様子 (中)プラレール (右)ビリビリ棒